

令和4年度 中央区立明正幼稚園 外部評価報告書

評価委員：押田 まり子、岩崎 滋、広井 良典、金子 久江、府川 晃久

報告書作成者：副園長 田原 雅代

評価時期 令和5年2月

1 重点目標の評価

(1) 重点目標1「コミュニケーション力を高める教育の推進」について

保護者アンケート結果が概ね高評価であり、幼稚園の教育活動が充実していたことが伺える。その結果、幼児の成長につながり、保護者の肯定的評価となったことが予想される。

コロナ禍において、その感染予防が優先されてきたことにより、幼児のコミュニケーション力に影響があったのではないかと心配がある。そのような中において、明正幼稚園においては、様々な工夫をして教育活動を進めてきたことは評価に値する。今後、新型コロナウイルス感染症に対する規制が緩和される中で、一層の教育活動の充実を期待する。

(2) 重点目標2「学びの基礎力をはぐくむ教育活動の推進」について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を図りながら、幼児に必要な経験を保障するために、教員が様々な工夫や努力をして教育活動を進めていることが、幼稚園側からの報告により感じられた。

保護者の評価も高いことから、学びの基礎力をはぐくむ教育活動が行われていることが伺える。一方、幼稚園側の工夫や努力により、幼児の成長が保証されていることが保護者に十分に伝わっていないのではないかと思うことがある。より、アピールしてもよいのではないかと感じる。

(3) 重点目標3「健康な心と体をはぐくむ教育活動の推進」について

健康な心と体をはぐくむために、幼稚園が意図的計画的に教育活動を進めていることが、報告及び保護者のアンケート結果から伺える。

新型コロナウイルス感染症に対する規制が緩和されることが期待される中、これまでに以上に様々な人との関わりを充実させ、心身ともに健康な幼児の育成をお願いしたい。

2 今後の改善に向けた意見

重点目標と全体の評価ともに評価が高く、教育活動の成果が感じられる。引き続き、教育活動の充実が図られることを期待したい。一方で、少数ではあるが否定的評価を選択した項目については、数年前のものを併せて見ることで、より適切な改善策が見いだせるのではないか。

幼稚園の教育活動について、これまで以上に発信にその充実した内容をアピールすることを望む。

3 その他の意見

小学校と幼稚園が併設されていることのメリットを生かした教育活動の工夫に期待する。

保育園との交流を活発にし、充実した幼稚園教育の内容を保育園に情報提供してもらいたい。

